

# 決済動向

— 平成9年11月 —

(平成10年1月14日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

11月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.9万件（前年比+21.1%）、金額ベースでは349.5兆円（前年比+7.1%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は326.3兆円（前年比+6.0%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は16.4兆円（前年比+34.4%）となった。

11月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで10.1万件（前年比+17.1%）、金額ベースで324.6兆円（前年比+27.9%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで6.3万件（前年比+49.5%）、金額ベースで318.6兆円（前年比+55.1%）となった。

11月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで50.0万件（前年比+9.8%）、金額ベースで5.8兆円（前年比+15.6%）となった。

11月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.3兆円（前年比-5.1%）、支払高9.1兆円（前年比+27.7%）となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、11月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは36.9万枚（前年比-0.3%）、金額ベースでは4.5兆円（前年比+1.5%）となった。

11月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは443.8万件（前年比+13.6%）、金額ベースでは9.3兆円（前年比+15.5%）となった。

11月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.9万件（前年比+23.0%）、金額ベースでは48.4兆円（前年比+33.5%）となった。

## 3. その他

11月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は12.6万契約（前年比-0.5%）、月末の建玉数量は197.9万契約（前年比+2.4%）となった。

11月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、250.0万件（前年比+9.7%）となった。

(信用機構局)